

	П	Г	lΓ	1	٦٢	٦/	Έ	П	ĺΓ	Ш	ĬΓ	ĬΓ	ĬΓ		П	П	П	П	П	П	П	П	П	ĬΓ	Ī	Ī	ÌΓ	1

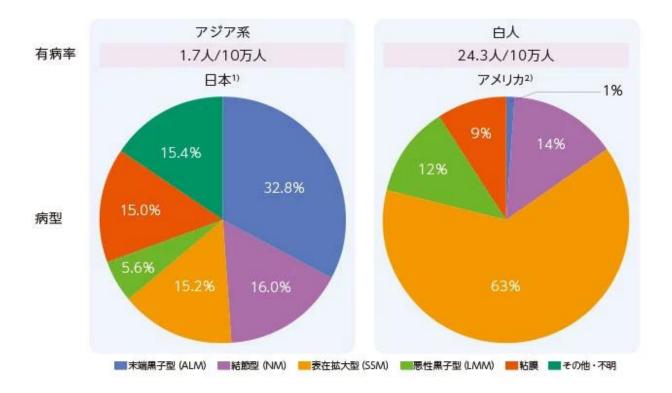
|--|

Image

9	10202203		5	紫外線理器量がほとんどない								
	紫外線 腰露置が 少ない	紫外線環道	需量が多い	悪性スピッツ	四肢未端部	粘膜部	先天性 巨大母斑	青色母斑に 生じた メラノーマ	ブドウ膜			
従来の分類	表在拡大型 と結節型の 一部	悪性黒子型 と結節型の 一部	線維過形成 メラノーマ	結節型の 一部	末端黒子型	粘膜 (外陰、□腔、 副鼻腔など)	先天性 巨大母斑	悪性青色	眼球内			
主な遺伝子異常	BRAF (p.V600E) \ NRAS CDKN2A\ TP53\ PTEN\ TERT	NRAS、 BRAF (non- p.V600E)、 KIT CDKN2A、 NF1など	NF1、 ERBB2、 EGFR、 MET、 RB1など	ALK、 ROS1、 RET、 NTRK1、 NTRK3、 MET、 TERT、 PTENなど	KIT、 NRAS、 BRAF、 TERT、 CDK4、 NF1、 TP53、 CDKN2A など	KIT、 NRASなど	NRAS (p.Q61) など	BAP1、 EIF1AX、 SF3B1など	GNA11、 GNAQ、 BAP1、 EIF1AX、 SF3B1、 PLCB4、 CYSLTR2 など			

Elder DE, et al.: WHO Classification of Skin Tumours, 4th Ed, Ge neva, Switzerland, WHO Press, $66-152 \square 2018 \square$

Image



- 1 Namikawa K, et al.: Curr Treat Options Oncol. 20 1:7 2019 0

____**AJCC**_8__2**017**_

Image

- CT 180		臨床病期		病理学的病期*					
病期	T	N	М	T	N	M			
0	pTis	N0	MO	pTis	N0	M0			
1	3.785717.		30304-3	pT1	N0	MO			
IA	pT1a	N0	MO	pT1a pT1b	NO NO	M0 M0			
IB	pT1b pT2a	N0 N0	M0 M0	pT2a	N0	M0			
IIA	pT2b pT3a	N0 N0	M0 M0	pT2b pT3a	NO NO	M0 M0			
IIB pT3b pT4a		N0 N0	M0 M0	pT3b pT4a	NO NO	M0 M0			
IIC	pT4b	N0	MO	pT4b	N0	MO			
III	pTに関係なく	N1, N2, N3	MO	pTに関係なく	N1, N2, N3	M0			
IIIA				pT1a、T1b、T2a	N1a、N2a	M0			
IIIB				pT1a、T1b、T2a pT2b – T3a	N1b, N1c, N2b N1, N2a, N2b	MO			
IIIC				pT1a、T1b、T2a、 T2b、T3a pT3b、T4a pT4b	N2c, N3 N1, N2, N3 N1, N2	M0			
IIID				pT4b	N3	M0			
IV	pTに関係なく	Nに関係なく	M1	pTに関係なく	Nに関係なく	M1			
明らかな	原発単がなくリンパ	節が特定される場合	IIIR	TO	N1b, N1c	MO			

明らかな原発巣がなくリンパ節が特定される場合、 病理学的病期は右記のとおりである。

AJCC: American Joint Committee on Cancer.

UICC

• 000000**TNM**00000**T**00000000000000**N**000000000**M**000000000

Image

	T分類(原発腫瘍)
pTX	原発腫瘍の評価が不可能
pT0	原発腫瘍が認められない
Tis	上皮内悪性黒色腫(Clarkレベル)(異型メラノサイトの増殖、メラノサイトの高度異形成、非浸潤性悪性病変)
pT1 pT1a pT1b	厚さが1mm以下の腫瘍 厚さが0.8mm未満で、潰瘍を伴わない腫瘍 厚さが0.8mm未満で潰瘍を伴う腫瘍、または潰瘍の有無に関係なく、厚さが0.8mmを超えるが1mm以下 の腫瘍
pT2 pT2a pT2b	厚さが1mmを超えるが2mm以下の腫瘍 潰瘍を伴わない 潰瘍を伴う
pT3 pT3a pT3b	厚さが2mmを超えるが4mm以下の腫瘍 潰瘍を伴わない 潰瘍を伴う
pT4 pT4a pT4b	厚さが4mmを超える腫瘍 潰瘍を伴わない 潰瘍を伴う

AJCC: American Joint Committee on Cancer.

Image

	N分類 (領域リンパ節)
NX	領域リンパ節の評価が不可能
N0	領域リンパ節転移なし
N1 N1a N1b N1c	1個のリンパ節転移、またはリンパ節転移を伴わない領域内リンパ行性転移 顕微鏡的な転移のみ(臨床的に潜在性) 肉眼的な転移(臨床的に明らか) 領域リンパ節転移を伴わない衛星結節またはin-transit転移
N2 N2a N2b N2c	2〜3個の領域リンパ節転移、またはリンパ節転移を伴う領域内リンパ行性転移 顕微鏡的なリンパ節転移のみ 肉眼的なリンパ節転移 1個の領域リンパ節転移を伴う衛星結節またはin-transit 転移
N3 N3a N3b N3c	4個以上のリンパ節転移、互いに癒着した領域リンパ節転移、または2個以上の領域リンパ節転移を伴う 衛星転移またはin-transit 転移 顕微鏡的なリンパ節転移のみ 肉眼的なリンパ節転移 2個以上の領域リンパ節転移を伴う衛星結節またはin-transit 転移
	M分類(遠隔転移)
M0	遠隔転移なし
M1 M1a M1b M1c M1d	遠隔転移あり 領域リンパ節を超えた皮膚、皮下組織またはリンパ節 肺 中枢神経系を除くその他の部位 中枢神経系

AJCC: American Joint Committee on Cancer.

Source URL: https://www.loadtest.pro.novartis.com/products/tafmek/mel/disease